

平成24年第4回小金井市教育委員会定例会議事日程

平成24年4月10日（火）

午後1時30分開会

開催日時	平成24年4月10日	開会 1時30分 閉会 2時13分	
場 所	小金井市役所第二庁舎 801会議室		
出席委員	委員 長 伊藤 恒子 委員長職務 代理者 鮎川志津子 委 員 高木 裕	委 員 宮本 誠 教 育 長 津幡 道夫	
欠席委員			
説明のため出席した者の職氏名	学校教育部長 尾上 明彦 生涯学習部長 西田 剛 生涯学習課長 井上 基志 庶務課長 関 次郎 学務課長 前島 賢 学務課長補佐 河田 京子 指導室長 河合 雅彦 指導室長補佐 神田 恭司	指導主事 高橋 良友 指導主事 平田 勇治 国体推進担当課長 尾崎 充男 スポーツ振興 担当課長 宮腰 誠 図書館長 田中 肇 公民館長 大関 勝広	
調 製	佐藤 菜穂子		
傍聴者 人 数	0名		

日程	議 題	
第 1		会議録署名委員の指名
第 2	報 告 事 項	1 平成 2 4 年度学級編制について 2 寄附の収受について 3 小・中学校教育管理職及び教員の異動について 4 教育課程の届出報告及び小・中学校の年間予定につ いて 5 平成 2 4 年度研究奨励校等について 6 平成 2 4 年度教育委員会の主な事業について 7 その他 8 今後の日程

伊藤委員長 皆様、こんにちは。
ただいまから平成24年第4回小金井市教育委員会定例会を開会する。
日程第1、会議録署名委員の指名。本日の会議録署名委員は、鮎川委員と宮本委員にお願い申し上げます。

(委員一同異議なく、上記2名が選出された。)

伊藤委員長 次、日程第2、報告事項を議題とする。順次、担当者から説明をお願いします。
発言に当たっては、どうぞ、最初に職名を言ってからご意見をお願いしたいと思う。よろしく願います。
それでは、報告事項1、平成24年度学級編制について願います。

前島学務課長 報告事項1、平成24年度学級編制についてご報告する。当日配布となっていたが、お配りした資料をごらんいただきたい。
表面が平成24年度学級編制状況である。本年度から届け出制という形になったが、学級編制としての準備、4月7日現在での都への報告の形となっている。裏面は、参考として、私立学校等に入学した新1年生調べと平成24年度通級指導学級の状況となっている。
なお、本日、都に報告する学級編制の状況を報告させていただくため、当日配布となったことをご容赦いただきたいと思っている。
さて、本年度の学級編制状況については、前年度と比較すると、小学校では通常の学級で児童数が157名減少している。ただ、学級数は1学級の増加という形になっている。また、中学校の通常の学級では生徒数が54名増加している。学級数については増減はなかった。
さて、小学校の児童数の減少が特に多かった学校は2校となっている。小金井第一小学校で47名、前原小学校で44名というふうになっている。通常の学級1学級の平均児童・生徒数としては、小学校では30.9人、中学校では35.3人という形となった。

なお、小学校2年生の35人学級では5校が学級規模縮小で対応することとなり、また、中1ギャップ予防・解決のための教員加配に関する新しい学級編制方針に該当するケースは1校であった。中学校の1校については、学級規模縮小ではなく、TTや少人数指導を活用する形となっている。

さて、特別支援学級については、小学校で3名増加、中学校で6名の増加となったが、学級数の増減はなかった。

なお、児童・生徒数については、在籍者から小学校で12名、中学校で10名のフリースクールやインターナショナルスクールに通う学級編制算定対象者を考慮した数値となっている。

続いて、裏面の国立・私立等に入学した新1年生調べである。平成24年度は、小学校で52人が国立・私立のほうの学校に入学している。また、新1年生の全体から見ると、7.3%という形となっている。昨年度よりも若干減少しているという形である。中学校では、国立・私立・特別支援学校には217名の入学があった。全体の21%となっている。特別支援学校を除いた国立・私立等に進学した割合は、全体の約3.29%という形になる。

なお、都立一貫校へ入学した人数については、平成24年度では12名から10名という形に2名ほど減少している。パーセンテージとしても0.45%の減少という形になっている。

最後に通級指導学級の状況があるが、詳細は表をごらんいただきたいと思う。

雑駁であるが、報告とさせていただきます。

伊藤委員長

ありがとう。

何かご質問等あるか。よろしいか。

それでは、次に移る。報告事項2、寄附の収受についてお願いする。

前島学務課長

報告事項2、寄附の収受についてをご報告させていただく。こちらのほうは資料であらかじめ送付させていただいている。

平成23年度については、資料をごらんいただきたいと思うが、まず、屋外用バスケットボールは武蔵野東中のほうから有効利用という形でのお申し出があり、寄附いただいたものである。ガスコンロについては、東京ガス株式会社多摩支店から市内小学校での調理

実習等のためにご寄附をいただいているところである。学校用図書はPTAから、またランドセルカバーは東京小金井ライオンズクラブ様から、下敷きは東京都トラック協会様から、それぞれ新入学児童に寄附をいただいております。

なお、本年度についても、ランドセルカバーと交通安全下敷きは、学校を通して新入学児童に配布させていただいているところである。

簡単であるが、報告とさせていただきます。

伊藤委員長

ありがとう。

何かご質問等あるか。よろしいか。

では、次へ行く。報告事項3、小・中学校教育管理職及び教員の異動についてお願いします。

河合指導室長

小・中学校教育管理職及び教員の異動について報告させていただきます。このことについて、報告事項3のとおり資料で報告させていただきます。

管理職の異動について補足させていただくと、校長は新と転を含め、小・中学校14校中7名の方に新たに着任していただいた。また、副校長については、同じく4名の方に新たに着任していただいている。

次に、教員の定期異動のほうであるが、お手元に資料を配布させていただいているが、この資料は4月1日付けのものである。それ以降、小学校において4校ほど学級増となっているので、新たに4名の教員を配置しているところである。

報告は以上である。

伊藤委員長

ありがとう。

ご質問、ご疑問があったら、どうぞ。

鮎川委員長
職務代理者

こちらの異動に関しての名簿の中で、新規採用の方などで（小2加配）というのは、先ほどの学級規模縮小に伴うものという理解でよいか。

河合指導室長

ここに、括弧して小2加配という、新規採用というふうにかかれ

ているが、少人数の加配によって配置されたということである。

鮎川委員長
職務代理者

ありがとう。

伊藤委員長

ほかにはないか。

ちょっと語句の説明をお願いしてもよろしいか。新規採用で、養成塾というのと、今の小2加配はわかったが、あと、学級経営研修生というのと、それから、期限付というのと、3種類、新規採用の補足が書かれているが、少し違いを説明、お願いできるか。

神田指導
室長補佐

養成塾というのは、東京都で教師養成塾を、大学生の4年次に特別教育実習等を受けてきている制度があり、その塾生から新規採用となった者である。

伊藤委員長

例えば、三小の学級経営研修生というのは……。

河合指導室長

確認させていただく。

伊藤委員長

新規採用で入られるのはわかるが、いろいろ書かれていたので、言葉として少しわからなかったかと思っている。いろいろな方がおいでいただいて、充実するのは大変うれしく思っているが、ほかにあるか。よろしいか。

それでは、次に行く。報告事項4、教育課程の届出報告及び小・中学校の年間予定について願います。

高橋指導主事

初めに資料の訂正をさせていただければと思う。申しわけない。

まず、資料の9番、長期休業日の弾力的運用という表のところである。そちらの南中学校、春季休業日の始まりが3月26日となっているが、こちらは3月25日ということになるので、訂正をお願いする。申しわけない。南中学校、春季休業日、始まり、3月25日である。

それから、もう1カ所ある。申しわけない。教育課程の届の小金井第一中学校を見ていただいて、第2表のウ、「体力向上を目指し」とページの左側、一番上のところに書いてある。それから、隣のペ

ページのウ、「総合的な学習の時間」ということで、この見開きのページが逆になっているので、訂正いただければと思う。

それでは、報告をさせていただきます。

平成24年3月1日から3月16日にかけて市立小・中学校14校の教育課程を受理した。配布した資料は平成24年度教育課程のまとめとなる。平成24年度は、小学校で学習指導要領の完全実施から2年目、中学校では学習指導要領の完全実施の年となる。小金井市では、小金井市立学校の管理運営に関する規則を一部改正して、小学校・中学校が学習指導要領の理念に基づき、学校や地域の実態を考慮し、創意工夫をした教育課程が編成されるよう指導してまいった。

平成24年度の小金井市教育委員会の重点としては、「わかる・できる・活かす」授業改善の充実、社会貢献の精神の育成、体力向上の推進の3点とした。各学校の教育課程では、この3点について、児童・生徒の実態や地域の特色等を踏まえ、具体的な取り組みが示されている。各学校の教育課程編成上の工夫としては、土曜日に公開授業やセーフティ教室等、土曜日授業を充実させ、家庭や地域との連携を図る学校、小金井市立学校の管理運営に関する規則の一部改正に伴い、長期休業日の弾力的な運用に取り組む学校が見られる。本年度も、市立小・中学校においては学校の教育目標の具現化に向けた特色ある教育活動が展開されることが期待される。

教育委員会としても、校長会や副校長会、教務主任研修会や学校訪問の機会を活用して、学習指導要領の趣旨を踏まえた教育活動の推進、授業時数の進捗管理等、教育課程の適正な進行管理について指導してまいる所存である。

報告は以上である。

伊藤委員長

ありがとう。

ご質問等あるか。

鮎川委員長
職務代理者

先ほど、長期休業日の弾力的運用ということで、学校によって長期休業日の日数などが異なるというご説明だった。さらに、土曜日に授業を行って、その振り替え休日がなしという学校も昨年度からあったと思う。土曜日授業を行って振り替え休日がなしだと、通常の授業期間の休業日が減ることになる。そうすると、学校によって、

授業日数が異なるのか、それともトータルで見ればどの学校も同じになるものか。

高橋指導主事 学校による授業日ということになるが、平成24年度、教育課程編成の中の授業日数を見ていると、学校によって異なる。

鮎川委員長
職務代理者 わかった。

高橋指導主事 報告は、以上である。

鮎川委員長
職務代理者 ありがとう。それが特色ある教育活動に結びついていくということになるのか。

高橋指導主事 はい。

鮎川委員長
職務代理者 ありがとう。

伊藤委員長 何かご質問あるか。
私から、1つ。特色ある教育活動の弾力的な運営の一環として、入学式や卒業式も変更してくる可能性があるのか。

高橋指導主事 入学式、卒業式については、来賓の方の出席であるとか、地域の理解等がある。教育課程届出相談会の段階で、教育委員会としてはできるだけその辺のことを考慮して学校のほうに日程を組むようにということをお願いをしているところである。その結果、入学式、卒業式については、小学校、中学校ともすべて同じ日にちで24年度は組んでいる。

伊藤委員長 ご指導があったということか。

高橋指導主事 はい。

伊藤委員長 わかった。

よろしいか。

では、次へ行く。報告事項5、平成24年度研究奨励校等についてお願いする。

平田指導主事 報告事項5資料をごらんいただきたい。

平成24年度の研究奨励校は2校で、小金井第四小学校、東中学校。「わかる・できる・活かす」授業改善推進指定校も2校で、本町小学校、南中学校である。この中で今年度、研究発表を予定しているのは、小金井第四小学校で1月23日、本町小学校が2月8日となっている。また、東京都教育委員会との連携で研究を進めている、人権尊重教育推進校は小金井第二中学校、OJT推進校は東小学校、東京教師養成塾教師養成指定校は小金井第三小学校、小金井第四小学校、スポーツ教育推進校は小金井第四小学校、東小学校、本町小学校、南小学校、食育研究指定地区（栄養教諭配置校）は東小学校である。

報告は以上である。

伊藤委員長 ありがとう。

ご質問等あるか。

鮎川委員長 一番下の食育研究指定地区の栄養教諭配置校に係る栄養教諭というのは、通常の学校の東京都や小金井市から来てくださっている栄養士さんとは別の方ということになるのか。

前島学務課長 今まで都費の栄養士さんが学校に配置されていたが、栄養教諭制度ということで、教諭の授業ができる資格の栄養教諭制度というのが、新たにというか、何年か前から始まっており、栄養士の資格を持った栄養教諭というのは、授業もできるし、学校給食の管理もしなくてはいけない、両方の役割を持った方がいるが、都費の栄養士さんの異動と同時に、そういった栄養教諭の資格を持った教員が配置されたという形になっている。

鮎川委員長 とてもよくわかった。どうもありがとう。

職務代理者

伊藤委員長 指定地区というのは、地区ではなくて、東小学校が指定地区という読み方でよろしいか。

前島学務課長 食育研究指定地区は小金井市と、全体となる。栄養教諭の職務として、食育リーダーの支援というのがある。各学校に食育推進チームというのが設置されており、食育推進チームには食育リーダーがいる。そのまとめ役という形にもなっているので、そういった食育リーダーの支援ということも職務となっているので、そういった中では市全体を今回配置された栄養教諭が見ているという形になる。

伊藤委員長 東に配置されたが、小金井市全体の食育をリードしてくださるという理解でよろしいか。

前島学務課長 そのとおりである。

伊藤委員長 ありがとう。

質問させていただいてよろしいか。奨励校と授業改善指定校というのは小金井独自の研究奨励制度でよろしいか。その後の5つは、都との連携の奨励であるという形で理解させていただいてよろしいか。

平田指導主事 そのとおりである。

伊藤委員長 そうすると、小金井の四小、東、本町、南は、それぞれ学校の事情等を配慮して、希望等も考慮しながら指導室で選定していくという理解でよろしいか。

平田指導主事 まず、研究奨励校や授業改善推進指定校というのは、教員の指導力向上や専門性の向上、また小金井市全体の研究の推進役として、そういったねらいがあるが、過去のこれまでの実績であったり、市全体のバランス等を考えて、まず、こちらのほうから学校のほうにやってみないかと投げかける。最終的には学校のほうが手を挙げて、受けるという学校からの申し出によって研究奨励校または推進指定校の指定をしていく段取りである。

伊藤委員長 わかった。市全体のバランスを考えて、指導室のほうでご配慮を
していただきながら、学校の希望も生かしていただくと、そういう
ふうを考えてよろしいか。ありがとう。

そうすると、上の奨励校と授業改善校と、都のほうで四小、東、
本町がかぶっている。そのあたりについてはどうなのか。

平田指導主事 O J T 推進校であったり、スポーツ推進校等、まず、東京都から
通知が来て、その通知をもとに募集をした。学校にとっては、東京
都のそういった指定についての趣旨を理解していただいて、手を挙
げていただいたというふうになっている。特にスポーツ教育推進校
は非常に人気があり、多くの学校がぜひやりたいというふうに手を
挙げたものである。また、O J T 推進校は、中川校長が理解して、
ぜひやるという意気込みをくださり、指定した。

河合指導室長 補足させていただく。

研究奨励校、また指定校というのは、市内における学校の研究が
主となってくる。下に書かれている推進校等については、東京都の
ものでここに書かれているもの以外にも幾つかある。そういったこ
とも踏まえて、指導主事等が学校等をめぐりながら学校の様子をつ
かんで、教育委員会として状況を見た上で働きかけたりして決めて
いただいている。研究校等、こういったものを選ぶ際に、また時期
的なものもあって、学校によってはやはりこれもさらにやってみた
いという学校があるときは、つけ加えて下の推進校などに手を挙げ
ていただいてやっていただいているという現状がある。

以上である。

伊藤委員長 わかった。選定する場合も希望する場合もいろいろだろうな。1
つの学校、例えば東などは、今年、紙上発表を含めて幾つかかぶっ
ていたりするし、上の小金井市の場合には、紙上ではなく発表とい
う形をとるが、24年度、例えば東などは、3つの紙上発表を抱え
ている。多分、学校ができるということをなさったんだろうが、
15校ある中でこういうふうに決まっていたのはどうしたのか
なというふうに疑問を持ったので、質問させていただいた。

以上である。

よろしいか。

高木委員 1つよろしいか。今の中の教師養成塾、これについて2つであるが、まず1点は、指定校が決まっているが、いわゆる塾生がもう既に決まっているのか、ある意味でその辺のことを聞きたいのと、それともう1点、先ほどの教員の異動の新規採用という部分があったが、新人育成教員という方が三小と四小に新しく配置をされているが、これはその塾の関係、塾生というのか、関連することなのかどうか、その辺お願いします。

神田指導室長補佐 まず、新人育成教員というのは、先ほどの教師養成塾とは関係がない。先ほどご質問があった学級経営研修生と新人育成教員がペアで同じ学校に配置をしているのが、三小と四小とにあるが、東京都の制度で、ベテランの教員と若手の教員をペアで配置をして、そして教える教員、そして教わる教員ということで指導育成していくのが、この新人育成教員と学級経営研修生ということになっている。

平田指導主事 教師養成塾指定校の養成塾生はもう決まっている。人数は、各校が、三小、四小ともに1名ずつである。

伊藤委員長 名称がよく理解できなくて申しわけない。

神田指導室長補佐 教師養成塾生は1名ずつ決まっているということである。
それと、先ほどご質問があった期限付であるが、ただ括弧して期限付と書いている者は、今年度、平成24年度の期限付任用教諭と言って、半年ごとに更新をし、正規の教員と同じような形で勤めて、半年ごとに更新をし、平成25年3月31日をもって期限が切れるわけである。再度、教員採用試験を受けて採用されるかどうかはその先になるので、期限が決められているとお考えいただきたい。

それと、23年度期限付と入っている者がある。これは昨年度、期限付任用教員して採用されて、平成24年3月31日で期限が切れたが、今年度に向けた教員採用試験を受けて合格をして、晴れて新規採用として採用された者が23年度期限付とに表示がされている。

伊藤委員長 どこが前身かということが示されているということであるか。

神田指導
室長補佐 そういうことである。

伊藤委員長 わかった。よろしいか。すごくいろいろな制度があって、難しい
と思った。ありがとう。研究もとても工夫されて、それぞれ頑張っ
てくださっている指導室のご努力もわかった。

 以上、いいか。

 次へ進む。報告事項6、平成24年度教育委員会の主な事業につ
いてお願いする。

尾上学校
教育部長 この報告事項であるが、前回の24年の第3回教育委員会で報告
事項1及び4で学校教育部のお話をした内容が、この事業一覧のほ
うになっている。同時に、生涯学習のほうも口頭でお話しした内容
が今回の資料の事業一覧になっているので、この中で、まことに僭
越であるが、詳細にということでご質問があれば、それにお答えを
させていただくという形をさせていただきたいと思うが、よろしく
お願いする。

伊藤委員長 何かご質問あるか。宮本委員、先ほどのはいいか。

宮本委員 第一中学校の校長先生のお話であるが、今年、入学した方が多く
て1年生が5クラスになったということである。去年、エアコンの
設置をするときに、4クラスを基準にして設置をしていたので、1
クラス分設置されていない教室があるという。どういうふうに教室
を運用するかは、わからないが、そういう状況にあるということに
なると、生徒さんの教室環境を、平等にというか、余り差ができな
いように考慮していただきたい。

伊藤委員長 ほかはよろしいか。

 それでは、次へ移る。報告事項7、その他に移らせていただく。
学校教育部からほかに報告事項等あるか。

尾上学校 学校教育部は特にない。

教育部長

伊藤委員長 それでは、生涯学習部からは。

西田生涯 後で、スポーツ振興担当課長のほうから報告がある。

学習部長 1つは、明るいニュースと申すか、少々お時間をいただきたいのが、ロンドンオリンピックの代表選手が小金井市から決定したということがあったので、ご報告させていただく。お名前は金田和也さんで、種目は男子水泳200メートルバタフライということである。現在、桜町に住んでいらっしゃって、24歳、小金井第二小学校、小金井第一中学校、そして法政大学を卒業されて、現在は市内にある金田スイミングクラブに所属をしているということである。去る4月6日の金曜日に競泳ロンドン五輪代表選考会兼日本選手権大会決勝で2位に入り、オリンピック出場が決定したということである。

以上、報告させていただく。

宮腰スポーツ ウォーキングフェスタ東京の実施について、お知らせさせていただく。

振興担当課長

お手元にウォーキングフェスタ東京のカラー刷りの資料、チラシをお配りさせていただいている。来る4月28日、29日の2日間、小金井公園を会場としてウォーキングの事業を行う。昨年は震災の影響で中止となったが、2年前の実施では3日間で延べ2万人の参加があり、都内最大のウォーキングイベントとなっている。また、毎年、実施に当たっては中学生のボランティアの協力を得ながら実施している。今年も各中学校を通してボランティアの募集のチラシを配布させていただくことになっている。前回は、中学生のボランティアが延べ197人、実人数で158名の中学生の皆さんにボランティアとして参加していただいた。

当該事業の実施に当たっては、教育委員の皆様のご協力をいただく場合もあるかもしれない。その際はぜひお力添えを賜うようお願いする。

以上である。

伊藤委員長 ありがとう。天気がいいとよろしいと思う。

ほかにはないか。

それでは、報告事項 8、今後の日程についてお願い申し上げます。

関庶務課長

教育委員会の今後の日程について報告する。

まず、平成 24 年度教育施策連絡会が 4 月 13 日金曜日、午後 2 時から東京都庁第一本庁舎 5 階でとり行われる。全委員の出席をお願いしたいと思う。続いて、東京都市町村教育委員会連合会第 1 回理事会が 4 月 27 日金曜日、午後 2 時から自治会館 2 階であるので、委員長のご出席をお願いしたいと思う。関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会及び研修会が、5 月 18 日金曜日に埼玉県川口市川口総合文化センターリリアメインホールで行われる。全委員のご出席をお願いしたいと思う。続いて、第 5 回教育委員会が来月、5 月 8 日火曜日、午後 1 時半から 801 会議室で開かれる。続いて、第 6 回教育委員会については、5 月 22 日火曜日、午後 1 時半から、同じ 801 会議室で行われる予定である。

報告については以上である。

伊藤委員長

ありがとう。

特に質問はないか。

それでは、以上で本日の日程はすべて終了させていただいた。これをもって平成 24 年第 4 回教育委員会定例会を閉会する。ありがとう。

閉会 午後 2 時 13 分